

学習習慣の定着と自ら学ぶ意欲を高める放課後学習会

| | | | |
|--|------------|------------------------|---|
| 湖南省 | 活動名：放課後学習会 | 石部中学校 | 学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 |
| 主な活動場所：石部中学校 教室 | | 開始年度：平成28年度 | |
| 年間開催日数：55日（開催ペース：月5日程度） | | 地域学校協働活動推進員等数：1人（兼務1人） | |
| 平均参加人数：15人 | | 学習支援員等 平均人数：2人 | |
| ・学習形態： <input checked="" type="checkbox"/> 個別の学力補充 <input type="checkbox"/> 教材を使った一斉学習 <input type="checkbox"/> その他（ ） ・教室の持ち方： <input checked="" type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input type="checkbox"/> 土曜日実施 <input type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他（ ） ・学習支援員等の属性： <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input checked="" type="checkbox"/> 元教職員 <input type="checkbox"/> 地域住民 <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input type="checkbox"/> その他 | | | |

■ 活動の概要と目的

家庭での学習がうまく進まない生徒に対し、課題や提出物に取り組む支援を行い、学習習慣の定着をめざす。聞きあい、学びあうことができる学習会とする。

■ 特徴的な学習支援内容

宿題のわからないところの学習やワークでの復習を支援する。定期テストに向けて、苦手な教科や単元の学習をする。

■ 参加者の募集や事業実施に当たっての工夫

自分で学習内容を決め、主体的に取り組む姿勢を大切にする。対話を通して学びあえる学習会としている。基本的な内容の教材を用意しておき、基礎基本を身につけられるようにする。

■ 事業の成果

自分で学習計画を立てられるようになってきた。わからないことをそのままにせず、質問をして理解しようとする姿勢がみられた。

■ 事業実施上の課題と今後の学習支援活動に向けて

冬季は完全下校時刻が早まり、ほとんど放課後の時間がないので、学習会の時間確保が難しい。定期テスト前には、多くの生徒が学習会に参加しており、指導者の確保が必要である。



【学びあいで楽しく学習】

報告書記入者（ 教頭 ）

やる気をサポート！ ～生徒たちの未来づくり・夢づくり～

| | | | |
|---|------------|------------------------|---|
| 湖南省 | 活動名：放課後学習会 | 甲西中学校 | 学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 |
| 主な活動場所：甲西中学校 第二理科室 | | 開始年度：平成26年度 | |
| 年間開催日数：25日（開催ペース：週1日） | | 地域学校協働活動推進員等数：3人（兼務3人） | |
| 平均参加人数：5～10人 | | 学習支援員等 平均人数：4人 | |
| ・学習形態： <input checked="" type="checkbox"/> 個別の学力補充 <input type="checkbox"/> 教材を使った一斉学習 <input type="checkbox"/> その他（ ） ・教室の持ち方： <input checked="" type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input type="checkbox"/> 土曜日実施 <input checked="" type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他（ ） ・学習支援員等の属性： <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input type="checkbox"/> 元教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民 <input checked="" type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO関係者 <input type="checkbox"/> その他 | | | |

■ 活動の概要と目的

本校の生徒の課題である自主的・主体的な学習習慣を定着させるため、全学年対象に放課後週1回1時間の学習会を実施している。

■ 特徴的な学習支援内容

家庭ではなかなか学習に取り組みにくい生徒が自主的に参加したり、学習習慣がついていない生徒などに声をかけたりして学習会を行っている。支援員はそれを見守る。教育実習を経験した大学生などが分かる部分を教えることもしている。

■ 参加者の募集や事業実施に当たっての工夫

今年度は、生徒一人ひとりが宿題などのやらなければならない課題を明確化し、見通しを持って学習する力を育てるため、毎時のはじめに計画を立てる目標シートを導入した。生徒の募集については、毎月各学級で当月の予定を掲示、学習面に気になる生徒に個別に声かけをすることもある。学習支援員の方については、地域の方や本校で教育実習をした大学生に呼びかけている。

■ 事業の成果

平時は参加する生徒が固定化されているが、テスト前になるとこれまで参加のなかった生徒が見られ人数が増える。今年度より目標シートを導入したことで、生徒の学習に対する意欲が上がった。

■ 事業実施上の課題と今後の学習支援活動に向けて

一人で課題に取り組む生徒が多いので、わからないところを学習支援員の方にもっと質問できるとよい。学力に課題やしんどさのある生徒や受験を控えた3年生がもっと参加できるように、個別に声かけをしていく必要がある。



【学習会のようす】

報告書記入者（ 学習支援員、教頭 ）

拓こう！ 挑もう！ 自分の夢・未来を ～地域での学び場づくり～

| | | | |
|---|------------|------------------------|---|
| 湖南省 | 活動名：地域みらい塾 | 甲西北中学校 | 学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 |
| 主な活動場所：菩提寺まちづくりセンター・岩根まちづくりセンター | | 開始年度：令和3年度 | |
| 年間開催日数：30日（開催ペース：月2回） | | 地域学校協働活動推進員等数：4人（兼務4人） | |
| 平均参加人数：各会場10人 | | 学習支援員等 平均人数：4人 | |
| ・学習形態： <input checked="" type="checkbox"/> 個別の学力補充 <input type="checkbox"/> 教材を使った一斉学習 <input type="checkbox"/> その他（ ） | | | |
| ・教室の持ち方： <input checked="" type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input checked="" type="checkbox"/> 土曜日実施 <input checked="" type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他（ ） | | | |
| ・学習支援員等の属性： <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input checked="" type="checkbox"/> 行政職員 <input type="checkbox"/> 元教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民 <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input type="checkbox"/> その他 | | | |

■ 活動の概要と目的

学習の場の提供

■ 特徴的な学習支援内容

学習の進み具合をみながら、希望に応じ個別に支援

■ 参加者の募集や事業実施に当たっての工夫

事前申込み無しでの自由な参加とし、時間内であればいつ来てもいつ帰ってもOK。
校内にポスターの掲示、チラシの配布、メール配信システムやホームページへの掲載を使って開催のお知らせをしている。

■ 事業の成果

さまざまな理由で自宅では自主学習しづらい生徒が、落ち着いた雰囲気の中で集中して学習に取り組んでいる。生徒同士が教え合い学んでいる時もある。

■ 事業実施上の課題と今後の学習支援活動に向けて

家庭環境などさまざまな事情で学習が遅れがちな、本当に必要な生徒に対しての支援ができていないのではないか。

■ その他

開催会場が2会場であることで、学習支援等への謝金の補助が前年度と同じなので、限界を感じている。



【 黙々とがんばっています 】

報告書記入者（ 学習支援員 ）

日枝中未来塾 ～自学できる生徒を目指して～

| | | | |
|--|------------|------------------------|---|
| 湖南省 | 活動名：日枝中未来塾 | 日枝中学校 | 学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 |
| 主な活動場所：第2会議室 | | 開始年度：平成29年度 | |
| 年間開催日数：10日 | | 地域学校協働活動推進員等数：3人（兼務3人） | |
| 平均参加人数：15人 | | 学習支援員等 平均人数：4人 | |
| ・学習形態： <input checked="" type="checkbox"/> 個別の学力補充 <input type="checkbox"/> 教材を使った一斉学習 <input type="checkbox"/> その他（ ） | | | |
| ・教室の持ち方： <input checked="" type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input type="checkbox"/> 土曜日実施 <input checked="" type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他（ ） | | | |
| ・学習支援員等の属性： <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input checked="" type="checkbox"/> 元教職員 <input type="checkbox"/> 地域住民 <input checked="" type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input checked="" type="checkbox"/> その他 | | | |

■ 活動の概要と目的

基礎学力の定着と学校生活安定のため、支援が必要な生徒に対して学習会を実施する。

■ 特徴的な学習支援内容

外国籍生徒に対して、母語や「やさしい日本語」での対応により、基礎学力の定着と、生活面の安定を目指す。

■ 参加者の募集や事業実施に当たっての工夫

基本的には希望参加であるが、三者懇談会や教育相談を通して、生徒理解に努め、必要な生徒には積極的に参加を勧める。

■ 事業の成果

個別の対応を行うことで、学習意欲の向上が見られたり、家庭学習の習慣へつなげることができたりしている。

■ 事業実施上の課題と今後の学習支援活動に向けて

継続して取り組んできているので、一定の成果をあげている。

■ その他

通訳さんの力を借りたり、タブレットの翻訳機能を使ったりして支援を充実させる。



報告書記入者（ 学習支援員、教頭 ）